

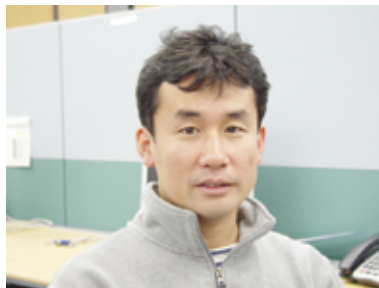
# 研究員紹介

矢田 哲士 (Tetsushi Yada)  
アルゴリズムチーム  
(主任研究員、京都大学助教授)

長野 希美 (Nozomi Nagano)  
タンパク質機能チーム  
(研究員)

池谷 鉄兵 (Teppei Ikeya)  
タンパク質機能チーム  
(産総研特別研究員)

茂櫛 薫 (Kaoru Mogushi)  
細胞情報チーム  
(テクニカルスタッフ)



本人希望によりWEB版掲載なし



- 1) DNAの配列に潜む規則性の発見技術、その情報のモデル化技術、モデルに基づくゲノム情報の予測技術の研究に取り組んでいます。
- 2) なし
- 3) 最近、京都に引っ越しました。東京生活が長かったせいか、夜の暗さに驚きました。そもそも夜は、暗いものなんですね。

- 1) 酵素の機能である触媒機構を反応のタイプや酵素・補酵素・基質・産物の立体構造に基づいて系統的に解析・分類し、従来の酵素番号に替わる新しい分類法を確立することを試んでいます。
- 2) 生物化学系の研究から、蛋白質の立体構造・機能に関心を持つようになりました。平成13年度から独立行政法人科学技術振興機構の個人型研究「生体分子の形と機能」領域にも採用されています。

- 1) NMRによるタンパク質構造決定の自動化と最適化。特に、複合体タンパク質をより効率的に構造決定できる解析手法の開発を行っています。
- 2) スキー、バトミントン、熱帯魚観賞
- 3) 最近減量したのですが、逆に貧相な体になってしまいました。美しい肉体を取り戻すために、何かスポーツを始めたいですね。

- 1) 糖鎖および糖ペプチドの解析に適した質量分析装置の開発と、その解析プログラムの研究に携わっています。
- 2) 家庭菜園
- 3) 9月にCBRCへ転職しました。ほぼ毎朝東京テレポート駅から歩き、運動不足解消を心掛けていますが、なかなか体重が減らないです。

1) 研究内容 2) 趣味 3) 自己紹介

# NOTICE

## <書籍紹介>

- 『生物配列の統計—核酸・タンパクから情報を読む』(シリーズ「統計科学のフロンティア」第9巻)
- ・岸野洋久、浅井潔(総括研究員/数理モデルチーム長) 著
  - ・岩波書店 2003/12/12 発行
  - ・ISBN 4-00-006849-0

## <Daiwa Foundation Award>

この度、大和日英基金の重点助成にCBRC(諏訪、M.Gromiha)とUniv. of Glasgow(David Gilbert)の共同研究『Inter-residue Interactions in Protein Structures』が選ばれました。

## <GIW 2003>

2003/12/14~17、パシフィコ横浜で開催されたGIW2003では、CBRCの[上野、有田、熊谷、浅井]グループが『Processing Sequence Annotation Data Using the Lua Programming Language』と題した論文を発表いたしました。また、ソフトウェアデモンストレーション、ポスター発表(CBRC研究員関係はのべ15件)にも参加いたしました。

## <人事異動のご案内>

	新	旧
矢田 哲士	主任研究員(アルゴリズムチーム) 10/16付 [新任(併任)] [本務] 京都大学大学院 情報学研究科 助教授	
朴 根準	産総研特別研究員(大規模計算チーム) 11/1付 同上(配列解析チーム) 11/16付	テクニカルスタッフ(大規模計算チーム)
池谷 鉄兵	産総研特別研究員(タンパク質機能チーム) 1/1付 [新規採用]	
董 雪松	テクニカルスタッフ(配列解析チーム) 11/5付 [新規採用]	
門田 幸二	10/31付 [退任](放射線医学総合研究所 先端遺伝子発現研究センター)	産総研特別研究員(細胞情報チーム)
相良 純一	12/31付 [退任](金沢工業大学 ゲノム生物学研究所 研究員)	産総研特別研究員(数理モデルチーム)